

備前市事務事業評価シート

事業の概要

事業開始年度	平成15年～		根拠法令・例規等	備前市子育て応援ネットワーク「あおぞら」設置要綱
総合計画	大項目	基本構想 01	重点政策「教育」	
	中項目	基本計画 01	将来を担う人材が育つまち	
	小項目	施策 04	子育て不安の解消	
事務事業名	06	子育てネットワーク活動支援事業		
	問	担当課(室)	こども課	
	合	職・氏名	子育て支援係長 文田栄美	
	先	電話	0869-64-1853	
		このシート作成に要した時間	2.0 時間	

事業の目的

対象 (誰・何に対して)	子ども及び子育て家族
目的 (何のために)	家庭の子育て力が低下している中で、子育て支援グループ関係団体等で構成するネットワーク「あおぞら」等活動を支援し、行政との連携を図りながら地域に密着した子育てをしやすい環境づくりを推進する。
事業の意図する成果 (どのような状態にしたいのか)	子育て支援グループ等、子育て関係者が交流することにより、ネットワークが地域に根ざした子育て支援活動ができるようになる。

事業の実績

細事業名	事業の説明	優先度
子育てネットワーク活動支援事業	子育て支援団体や関係機関・団体等が情報の共有や連携を図り、子どもや子育て家庭を応援する。	◎

事業費等	単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績
事業費	千円	0	0	0
必要人員	人	0.06人	0.03人	0.02人
費用	千円	364	222	208
国庫支出金	千円	364		208
受益者負担金	千円			
財源	千円			
市債	千円			
その他()	千円			
一般財源	千円	364	222	208
受益者負担比率	%	-	-	-
結果指標名	単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績
結果指標量	説明	ネットワーク「あおぞら」構成団体		
		10	10	10
対前年比	%	-	100.0%	100.0%
活動コスト	千円	364,000	222,000	208,000
単位当たりコスト	円	36,400	22,200	20,800

事業の意図する成果とつながる成果指標を設定

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業費や受益者負担比率、単位当たりコストに留意しながら効率性を評価

事業の成果 (平成25年度事業)

成果指標名	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度目標値
ネットワーク「あおぞら」構成団体数	目標値(A)	20	15	15	10
	実績値(B)	10	10	10	到達目標値
	達成率(B/A)	50.00%	66.67%	66.67%	10

成果指標設定の考え方・式や説明

ネットワーク「あおぞら」構成団体数。現在、行政関係団体やNPO法人等で構成されており、今後大幅な増はみこめないが子育て支援団体が組織できれば加入を促し組織強化を図る。

事務事業の評価	該当する項目を□から■へ < ■ ← 「コピー」して「貼り付け」してください >	Check
妥当性の評価	<input type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきた <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある <input type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い	妥当性評価 A B C D E 高や中や低 いや通やい 高 低 い
	<input checked="" type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ	B
効率性の評価	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託含)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	効率性評価 A B C D E 高や中や低 いや通やい 高 低 い
	<input type="checkbox"/> 目的達成度 <input type="checkbox"/> 市民参画度 <input checked="" type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している	C

事業の目的やその数値目標に留意しな

進行年度(H25年度)の改革改善内容

状況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
	○						
説明	市の事業との連携やネットワークづくり、対象児童や構成団体の範囲の拡大を図る必要がある。						

総合評価

子育て関係グループが情報交換や協働することにより、身近に子育てのニーズにあった子育て支援活動が期待できる。平成20年度より立ち上げたネットワーク「あおぞら」によって、今後、子育て支援の活動の連携や拡充が期待できる。	総合評価 A B C D E 高や中や低 いや通やい 高 低 い	B
---	---	----------

平成26年度の方向性・取組目標

方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
取組目標	○						
	構成団体の連携の強化を図る						

Action